



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場会社名 株式会社杉村倉庫 上場取引所 大  
 コード番号 9307 URL <http://www.sugimura-wh.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 柴山 恒晴  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 安西 史朗 (TEL) 06-6571-1221  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,363	3.1	207	3.7	190	△1.8	105	△11.0
24年3月期第1四半期	2,293	△10.2	199	△11.6	194	0.3	118	82.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 66百万円(△28.4%) 24年3月期第1四半期 92百万円(61.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	6.69	—
24年3月期第1四半期	7.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	17,354	8,181	47.1
24年3月期	17,895	8,163	45.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 8,174百万円 24年3月期 8,155百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,800	2.4	380	△6.8	335	△8.1	145	△30.5	9.17
通期	9,740	3.0	780	△4.3	690	△3.4	340	9.8	21.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	15,876,010株	24年3月期	15,876,010株
25年3月期1Q	60,798株	24年3月期	60,798株
25年3月期1Q	15,815,212株	24年3月期1Q	15,816,709株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に穏やかな回復基調が見られました。しかし、欧州債務危機問題の長期化による世界経済の減速の懸念や電力供給問題、将来の消費税増税等、先行きに不透明感が強まる状況で推移しております。

当業界におきましては、消費の需要動向に連動して荷主企業の生産活動が徐々に持ち直してきており、その影響で入出庫高、保管残高が増加傾向にあります。貨物の流れが穏やかに持ち直しつつあり、今後も回復基調が続くものと思われませんが、荷主企業のコスト意識は、今後もさらに厳しくなるものと思われま

す。このような環境の下、当社グループにおける当第1四半期連結累計期間の営業収益は、23億6千3百万円となり、前年同四半期に比べ7千万円(3.1%)の増収となりました。営業原価は19億4千5百万円となり、前年同四半期に比べ6千6百万円(3.6%)増加しました。販売費及び一般管理費は2億1千万円となって、前年同四半期に比べ3百万円(1.8%)減少しました。これにより、営業利益は2億7百万円となり、前年同四半期に比べ7百万円(3.7%)の増益となりましたが、持分法による投資損失の発生などにより営業外収益が減少したことなどから、経常利益は1億9千万円となって、前年同四半期に比べ3百万円(1.8%)の減益となりました。法人税、住民税及び事業税は3千7百万円となって前年同四半期に比べ2千3百万円(38.8%)減少しましたが、四半期純利益は1億5百万円となり、前年同四半期に比べ1千3百万円(11.0%)の減益となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

#### (倉庫業)

当第1四半期連結累計期間は、前年同四半期に比べ機械類とその消耗品の入出庫が増加し、構内の荷捌作業も増加しました。しかし、米や食料品などは入出庫が増加したものの、期末在庫は減少して全体としては保管料、荷役荷捌料収入は微増にとどまりました。この結果、外部顧客に対する営業収益は、ほぼ前年並みの11億8千9百万円となりました。コスト面では荷役荷捌費が増加しましたが、人件費や租税公課、減価償却費などが減少しましたので1千万円のセグメント損失となりました。

#### (運送業)

オフィスの移転作業や機械類の配送業務、一時中断していた販売促進用品等の取扱が前年同四半期に比べ増加したことなどにより、運送料や作業料収入が増加しました。この結果、外部顧客に対する営業収益は8億7千万円となり、前年同四半期に比べ9千2百万円(11.9%)の増収となりました。コスト面で運送費用や作業費用等が増加しましたが、前年同四半期に比べ3百万円(15.6%)の増益となり、2千7百万円のセグメント利益となりました。

#### (不動産賃貸業)

一部のテナントとの契約切れや料金の改定が生じ、外部顧客に対する営業収益は2億4千9百万円となって、前年同四半期に比べ1千9百万円(7.4%)の減収となりました。コスト面で減価償却費や租税公課が減少しましたが、前年同四半期に比べ1千万円(5.7%)の減益となり、1億8千万円のセグメント利益となりました。

#### (その他の事業)

ゴルフ練習場は、期初において突風によるネットの破損事故が生じ、修理の期間中やむなく休業することとなりました。この影響もあって入場者数が減少し、外部顧客に対する営業収益は5千4百万円となり、前年同四半期に比べ3百万円(5.8%)の減収となりました。コスト面では人件費や減価償却費などが減少しましたが、前年同四半期に比べ3百万円(26.3%)の減益となり、9百万円のセグメント利益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億4千1百万円減少し、173億5千4百万円となりました。これは、流動資産の受取手形及び売掛金が1億5千9百万円、有価証券が2億3千9百万円、固定資産の建物及び構築物が1億2百万円減少したことなどによります。負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億6千万円減少し、91億7千2百万円となりました。これは、流動負債の未払法人税等が1億4千2百万円、固定負債の長期借入金が2億9千4百万円減少したことなどによります。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1千8百万円増加し、81億8千1百万円となりました。これは、剰余金の留保により利益剰余金が5千8百万円増加し、その他有価証券評価差額金が3千9百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月14日発表の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,034,342	1,102,350
受取手形及び売掛金	1,016,019	856,806
有価証券	1,286,993	1,047,188
繰延税金資産	99,943	55,831
その他	58,247	76,760
貸倒引当金	△8,945	△8,481
流動資産合計	3,486,600	3,130,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,560,376	6,457,946
機械装置及び運搬具(純額)	235,356	235,226
工具、器具及び備品(純額)	61,390	61,534
土地	4,913,971	4,913,971
リース資産(純額)	34,275	31,048
有形固定資産合計	11,805,370	11,699,728
無形固定資産		
借地権	295,290	295,290
その他	15,529	16,069
無形固定資産合計	310,819	311,359
投資その他の資産		
投資有価証券	1,857,892	1,794,392
繰延税金資産	89,643	88,515
その他	366,560	350,996
貸倒引当金	△21,387	△21,387
投資その他の資産合計	2,292,708	2,212,517
固定資産合計	14,408,897	14,223,605
資産合計	17,895,498	17,354,061
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	382,041	285,280
1年内返済予定の長期借入金	1,427,712	1,412,712
未払金	14,201	63,324
リース債務	13,551	13,551
未払法人税等	185,996	43,549
未払消費税等	35,332	46,752
賞与引当金	153,195	76,452
未払費用	238,211	245,790
その他	121,006	138,070
流動負債合計	2,571,248	2,325,483

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>固定負債</b>		
社債	200,000	200,000
長期借入金	5,904,406	5,609,478
長期預り金	236,400	236,400
リース債務	22,437	19,049
繰延税金負債	166,118	140,691
退職給付引当金	474,869	477,732
役員退職慰労引当金	125,188	131,718
資産除去債務	31,660	31,758
固定負債合計	7,161,080	6,846,827
<b>負債合計</b>	<b>9,732,328</b>	<b>9,172,310</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,539,731	2,539,731
資本剰余金	2,314,681	2,314,681
利益剰余金	3,041,450	3,099,764
自己株式	△16,185	△16,185
株主資本合計	7,879,677	7,937,992
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	276,141	236,408
その他の包括利益累計額合計	276,141	236,408
新株予約権	7,350	7,350
<b>純資産合計</b>	<b>8,163,169</b>	<b>8,181,750</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>17,895,498</b>	<b>17,354,061</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業収益	2,293,228	2,363,530
営業原価	1,879,136	1,945,895
営業総利益	414,091	417,634
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	112,320	116,355
その他	102,115	94,143
販売費及び一般管理費合計	214,435	210,498
営業利益	199,656	207,135
営業外収益		
受取利息	290	328
受取配当金	19,756	17,777
社宅使用料	6,252	5,593
持分法による投資利益	5,993	—
その他	14,394	5,641
営業外収益合計	46,688	29,341
営業外費用		
支払利息	46,291	39,214
持分法による投資損失	—	1,341
その他	5,850	5,259
営業外費用合計	52,142	45,816
経常利益	194,202	190,660
特別利益		
投資有価証券売却益	23,692	—
特別利益合計	23,692	—
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	—	4,200
特別損失合計	—	4,200
税金等調整前四半期純利益	217,895	186,460
法人税、住民税及び事業税	61,715	37,747
法人税等調整額	37,293	42,937
法人税等合計	99,008	80,685
少数株主損益調整前四半期純利益	118,886	105,775
少数株主利益	—	—
四半期純利益	118,886	105,775



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	118,886	105,775
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,701	△39,805
持分法適用会社に対する持分相当額	12	72
その他の包括利益合計	△26,688	△39,733
四半期包括利益	92,198	66,041
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	92,198	66,041
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連 結損益計 算書計上 額
	倉庫業	運送業	不動産 賃貸業	その他の 事業	計		
営業収益							
外部顧客に対する営業 収益	1,188,148	777,766	269,643	57,670	2,293,228	—	2,293,228
セグメント間の内部営 業収益又は振替高	11,616	358,223	41,709	11,641	423,191	△423,191	—
計	1,199,764	1,135,989	311,353	69,311	2,716,419	△423,191	2,293,228
セグメント利益又は損失 (△)	△28,985	23,953	191,257	13,430	199,656	—	199,656

(注)1 調整額423,191千円は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益に一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連 結損益計 算書計上 額
	倉庫業	運送業	不動産 賃貸業	その他の 事業	計		
営業収益							
外部顧客に対する営業 収益	1,189,474	870,024	249,729	54,301	2,363,530	—	2,363,530
セグメント間の内部営 業収益又は振替高	10,830	378,602	41,811	11,641	442,885	△442,885	—
計	1,200,304	1,248,627	291,540	65,943	2,806,415	△442,885	2,363,530
セグメント利益又は損失 (△)	△10,803	27,679	180,362	9,897	207,135	—	207,135

(注)1 調整額442,885千円は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益に一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更による当第1四半期連結累計期間のセグメント損益に与える影響額は軽微であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。